

Panasonic

DVDビデオプレーヤー内蔵
ボイスコントロールDVDカーナビゲーションシステム

取付説明書(本体)



品番
CN-DV2520 ID
< 8型ワイドテレビ > CN-DV2520 IXD

お願い
本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

安全に正しくお使いいただくために
ご使用前にこの取付説明書と別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なお読みください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- 警告** この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
- 注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

- 禁止** このような絵表示は、してはけない「禁止」内容です。
- 強制** この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

運転者は走行中に操作をしない
また画像を注視しない

- 禁止** 走行中に操作をすると、前方不注意となり交通事故の原因になります。操作は安全な場所に停車して行ってください。表示された画像を注視しないでください。

注意

分解や改造はしない

- 分解禁止** 本機を分解したり改造すると、発煙、発火の原因になります。

故障や異常のまま使用しない

- 禁止** 音が出ない、煙が出る、変な匂いがする等の異常な状態で使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

実際の交通規制に従って運転する

- 強制** ナビゲーションによるルート案内時でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故の原因になります。

ナビゲーションによるルート案内時でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故の原因になります。

ナビゲーションによるルート案内時でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故の原因になります。

ナビゲーションによるルート案内時でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故の原因になります。

ナビゲーションによるルート案内時でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故の原因になります。

ナビゲーションによるルート案内時でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故の原因になります。

部品表 (カーナビゲーション)

本機は下記の部品で構成されています。取り付けの前に部品を確認してください。

ナビゲーション本体関係				リモコン関係			
番号	品名	個数		番号	品名	個数	
①	ナビゲーション本体	1		⑩	リモコン	1	
②	地図ディスク	1		⑪	リモコン受光部(CN-DV2520 Dのみ)(コード3m)	1	
③	ベース金具	2		⑫	両面テープ(20mm×33mm)	1	
④	L型金具	2		⑬	コードクランパー	5	
⑤	粘着テープ(35mm×80mm)	2		⑭	単3形乾電池(R6PU)	2	
⑥	座付ねじ(5×6mm)	4		⑮	リモコンホルダー	1	
⑦	座付き六角ナット(5)	4		⑯	両面テープ(20mm×50mm)	1	
⑧	座金組込みタッピンねじ(6×20mm)	4					

マイク関係			
番号	品名	個数	
①	ボイスコントロール用マイク(コード6m)	1	
②	マイククリップ	1	
③	コードクランパー	5	

GPSアンテナ関係			
番号	品名	個数	
①	GPSアンテナ(コード5m)	1	
②	防水ゴム(GPSアンテナコードに付属)	1	
③	保護シート	1	
④	金属シート	1	

ビーコンアンテナ関係			
番号	品名	個数	
①	ビーコンアンテナ(コード5.5m)	1	
②	角度調整台座	1	
③	コードクランパー	3	
④	両面テープ(23.5mm×36mm)	2	

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年月日	品番	
		CN-DV2520 D	
		CN-DV2520 XD	

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 カースystem事業部
〒224-8539 横浜市中区佐江戸町600番地
☎(045)932-1231(大代表) YEFM292587 F1099-0

GPSアンテナを取り付ける

GPS衛星からの電波が受信できるよう、車のルーフに取り付けてください。(推奨)

- お願い** GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。GPSアンテナの感度が低下することがあります。雪などが積もった場合は、取り除いてください。GPSアンテナの感度が低下します。洗車機に車を入れるときは、必ずGPSアンテナを取りはずしてください。
- アンテナをはずすときは、アンテナコードを引っ張らないでください。コードが抜けたり車のボディにキズをつけることがあります。コードが抜けたり車のボディにキズをつけることがあります。アンテナの取り付け面に付いた汚れなどは、きれいに拭きとってください。

車外に取り付ける場合(推奨)

- ルーフ中央の平らな面に取り付ける。
お知らせ ルーフキャリアの近くまたはトランクリッドなどに取り付けたら、車のボディなどにキズをつける恐れがあります。GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。
- コードを車内に引き込む。
① コードを車内に引き込む場所までコードクランパーで固定します。
② 防水ゴムにコードを通し、車体側のウェザーストップがトランクリッドにあたる部分に防水ゴムを貼り付けます。
③ 車内に入ったコードをコードクランパーで車体に固定させます。

車内(ダッシュボードやリアートレイ)に取り付ける場合
ダッシュボードまたはリアートレイの中央部のガラスの近くに水平に取り付ける。

- お願い** 各種電子機器(ディスプレイユニットなど)から約20cm以上(推奨値)離して取り付けてください。近すぎると電波の受信感度が悪くなる場合があります。金属シート(90°に折れ曲ったもの)は折り曲げたり、切って小さくしたりしないでください。金属シートは車内専用です。車外では使用しないでください。必ず、付属の金属シートを使用してください。
- お知らせ** 車内は、受信感度が低下し、電波状況によっては自車位置を誤って表示することがあります。車両のボディ形状により、電波がさえぎられることがあります。電波を通さない一部のウィンドウガラスにより、電波がさえぎられることがあります。GPSアンテナを車内に取り付けて受信感度がよくない場合は、車外に取り付けてみてください。

- お願い** マイクは運転者の口もとから20~40cmの距離のところに、口もとに向けて取り付けてください。マイクからの距離が近すぎたり、遠すぎたりすると誤認識の原因となります。口もとに向いていないと、騒音が大きいときに特に誤認識が多くなります。サンバイザーにより角度の調節を行ってください。また、サンバイザーを下げた状態ではマイクが運転者の方を向かないため、正しく認識できません。必ず付属のマイクをご使用ください。

ナビゲーション本体を取り付ける

- ナビゲーション本体の両側面にL型金具を座付ねじ(5×6mm)で取り付けます。取り付け穴は右図の部分を使用します。

- ベース金具を床山に取り付ける。
① カーベットをめくってナビゲーション本体を床山に置き、設置する位置を決めます。
② ベース金具の穴に合わせ、車体に4.8mmの穴をあけます。(4カ所)
③ 粘着テープと座金組込みタッピンねじ(6×20mm)を使用してL型金具に合致する床山にベース金具を取り付けます。

- カーベットをもとに戻し、ベース金具のボルトの頭があたる部分をカッターナイフで十字に切り込みを入れ、ボルトをカーベットの山に出す。

- ナビゲーション本体をベース金具に取り付ける。仮にナビゲーション本体をベース金具の上に置き、ナビゲーション本体の傾き具合を調べ、許容傾斜角度(横方向10°、奥行き方向30°以下)になるように調整し、水平になったら座付き六角ナット(5)で固定します。

- お願い** 故障の原因となりますので、以下の場所への取り付けは避けてください。直射日光のあたる場所、ダッシュボードやリアートレイ等の著しく熱くなる場所、エアコンの吹き出し口付近、発熱する物の付近。本機の背面の排熱用ファンの吹き出し口が物でふさがれないように取り付けてください。本機は車室内へ設置することをお勧めします。トランク等の高温環境下では、DVDビデオディスクによっては動画再生できなくなることがあります。本機をコンソールパネルに取り付けられない車種が一部あります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 自車位置が正しく表示されないことがありますので、取り付け時は以下の点にご注意ください。車室内の床やコンソールボックス内などの土台のしっかりした場所に確実に取り付けます。ナビゲーション本体が水平になるように取り付けます。(許容傾斜角度は横方向10°、奥行き方向30°以下です。)
- 地図ディスクの出し入れが容易にできる位置と向きを考慮して取り付けます。ナビゲーション本体を縦にしたり、逆さにして取り付けない。

リモコン受光部、リモコンホルダーを取り付ける

- リモコン受光部は、CN-DV2520 Dのみに付属しています。TR-7LW3、TR-7LW4、CQ-VA909WMDなどのディスプレイを使用する場合でRGB-INに映像信号を入れる場合は、リモコン受光部の取り付けは必要ありません。できるだけ太陽光線の直射が避けられる場所に、受光部が垂直になるように取り付けてください。ご使用になる前に受光部の表面に貼り付けてある保護シートをはがしてください。

- お願い** 上記カーオーディオに内蔵されている受光部を使用する場合、付属のリモコン受光部は取り付けしないでください。お互いの受光部から入る信号が干渉して正しく動作しなくなります。

- リモコン受光部の底に両面テープを貼り付ける。
- 両面テープの裏紙をはがし、取付面に貼り付ける。
お願い モニターTV(CQ-AV300D、CQ-VA70D、CY-TV70D)に接続して使用する場合、RGB(又は、ビデオ出力)コード(別売)と、本機種に同梱のリモコン受光部の両方を必ず接続して使用してください。
- リモコンホルダーの底面に両面テープを貼り付ける。
- 両面テープの裏紙をはがし、取り付け面に貼り付ける。
お願い リモコンホルダーは車内の運転の妨げにならない位置に取り付けてください。

ボイスコントロール用マイクを取り付ける

- ボイスコントロール用マイククリップにマイクを取り付ける。
- サンバイザーにマイククリップを取り付ける。
お願い マイクは運転者の口もとから20~40cmの距離のところに、口もとに向けて取り付けてください。マイクからの距離が近すぎたり、遠すぎたりすると誤認識の原因となります。口もとに向いていないと、騒音が大きいときに特に誤認識が多くなります。サンバイザーにより角度の調節を行ってください。また、サンバイザーを下げた状態ではマイクが運転者の方を向かないため、正しく認識できません。必ず付属のマイクをご使用ください。

コンソールボックスに設置する場合

(奥行きがありますので、取り付けられない車種が一部あります。詳しくは販売店にご相談ください。)

(トヨタ車に取り付ける場合) - DINサイズ採用車

- お知らせ** DINサイズ採用車とは、オーディオスペースに通称セット幅180mm、高さ50mmサイズが搭載できる車です。
- 1. 車両からカーラジオ、小物入れを取りはずします。
- 2. 本機に付属ネジ①または②を利用して、車両側ブラケットを取り付けます。
- 3. 本機を車両側に取り付けます。

年式、車種、グレードにより、専用キット(別売)が必要な場合がありますので、別途販売店にご相談ください。なお、車両側と配線が容易にできる専用の中継コード(別売)が準備されており、販売店にご相談の上お買い上げください。

(日産車、本田車、三菱車に取り付ける場合) - DINサイズ採用車

上記メーカーのDINサイズ採用車には、メーカー別の標準取り付けキット(別売)が準備されており、別途販売店にご相談ください。なお、年式、車種、グレードにより専用キット(別売)が必要な場合もありますので、販売店にご相談の上お買い上げください。

(上記以外の車に取り付ける場合)

汎用(別売)または車種別に専用キット(別売)が準備されており、別途販売店にご相談ください。

スぺーサーについて

車両のブラケット取付穴形状が右図のような場合に使用します。右図参照のうえ正しく取り付けてください。

- お願い** 本機の取り付けは、必ず付属のねじをご使用ください。長さの異なるねじを使用されますと故障の原因となります。

ビーコンアンテナを取り付ける

- ビーコンアンテナの底に両面テープを貼り付ける。
- 両面テープの裏紙をはがし、ビーコンアンテナをダッシュボード上に貼り付ける。フロントガラス中央部付近に、フィルター面を上に向けて水平になるように取り付けます。

- お願い** 助手席エアバッグの近くに取り付けしないでください。各種電子機器(ディスプレイユニットなど)から約20cm以上(推奨値)離して取り付けてください。近すぎると電波の受信感度が悪くなる場合があります。

お知らせ ビーコンアンテナを取り付けるダッシュボード面の湿気、こみ、油等をよく拭きとってください。気温が低いときは、両面テープ粘着面とダッシュボード貼付面をドライヤー等で温めてから貼付けてください。

- お願い** フロントガラス、フロントビラー、ダッシュボード、フロントガラス。側面から見てアンテナがフロントビラーの陰に入らない位置に取り付ける。上から見てワイパーの拭き取り範囲内に取り付けます。

ビーコンアンテナは必ず車室内に取り付けてください。電波不透過ガラス装着車両では、電波ビーコンが受信できないことがあります。取り付けの際は販売店にご相談ください。赤外線反射ガラス装着車両では、光ビーコンが受信できないことがあります。取り付けの際は販売店にご相談ください。運転席前から前方視界の妨げにならないことを十分確認のうえ取り付け位置を決めてください。

アンテナの角度調整

- ビーコンアンテナを水平にしたときにダッシュボード面との間が下図のように10度以上傾くとき
- 1. ビーコンアンテナの底に両面テープを貼り付ける。
- 2. ビーコンアンテナの両面テープの裏紙をはがして、角度調整台座を取り付ける。
- 3. 角度調整台座の底に両面テープを貼り付ける。
- 4. 角度調整台座の両面テープの裏紙をはがして、ダッシュボードに取り付ける。

